

徳政令 なぜ借金は返さなければならないのか (講談社現代新書)

徳政令

なぜ借金は返さなければならないのか
早島大祐



借りたお金、返す？ 返さない？

室町時代の 「不思議の法」

講談社現代新書

発売日: 2018年8月22日

出版: 講談社

著者: 早島大祐

今も昔もお金の貸し借りには、かたちは違うとはいえ一定の秩序が存在していた。だがその一方で600年前の中世社会と現代社会の金融とでは、決定的な違いが存在していたこともまた確かである。その最たるものが徳政である。貸していたお金がなくなるなど、今では詐欺行為と同等かそれ以上の悪辣きわまりない行為だと考える人がほとんどだろう。だが中世社会ではそれが徳政という美々しい名のもとで行われていた。（はじめにより）

<https://rapidgator.net/file/a9828422bcb8908579784b01d02adb8b/kUw3razh3.pdf.rar.html>